



2014年11月12日

各 位

会 社 名 岡部株式会社
代 表 者 名 取締役社長 廣渡 眞
(コード番号 5959 東証第1部)
問 合 せ 先 常務取締役 石原 貳男
(TEL. 03-3624-5119)

新工場建設に関するお知らせ

当社は、茨城県下妻市に新たに工場用地を取得し、新工場を建設することを決定いたしましたので、その内容をお知らせいたします。

1.新工場建設の概要等

(1)概要

当社は、創業100周年にあたる2017年を最終年度とする中期経営計画「okabe-ミライ計画-2017」において、国内外に新工場等の建設を予定しておりますが、今般、計画の一環として茨城県下妻市に国内最大規模となる工場を建設することといたしました。

(2)目的

当社は現在、主力工場として、久喜工場(敷地面積:約44,000㎡)、千葉工場(同:約20,000㎡)および京都工場(同:約20,000㎡)の3工場を擁しておりますが、新たに茨城工場(仮称)(同:約83,000㎡)を新設し、生産設備の一部を千葉工場から移設すると同時に新規設備を増設して、千葉工場は段階的に閉鎖いたします。

新工場は茨城県下妻市に位置し、千葉工場の約4.2倍の敷地面積に加え、圏央道の全線開通後は物流面でも利便性に優れた立地であります。

新工場においては、今後一層の需要が見込まれる耐震・免震製品を中心とする構造機材製品の製造を行います。具体的には、当社の主力製品であるベースパック(柱脚工法製品)、OSリング(梁貫通孔補強工法製品)、オクトベース(免震装置)などです。

(3)第一期工事

新工場は当面の施策(第一期工事)として、敷地の約半分を使って工場棟および事務棟を建設し、設備の新設とあわせて千葉工場の生産機能を吸収するかたちで発足いたします。これにより、生産能力は現在の千葉工場の1.5倍程度を予定しております。

なお、現在千葉工場の敷地内に併設しております構造実験棟は、当面は現状のままとします。

(4) 第二期工事

今後につきましては、時期は未定ですが需要動向等を勘案しつつ、第二期工事として、工場棟および事務棟の増設、ならびに総合実験センターを建設し現在の構造実験棟の機能を吸収する計画です。

2. 新工場の概要

- | | |
|----------|--|
| (1) 名称 | 岡部株式会社 茨城工場〈仮称〉 |
| (2) 所在地 | 茨城県下妻市半谷字光ヶ丘 1100 番 1(つくば下妻第二工業団地) |
| (3) 面積 | ①敷地面積： 82,946 m ² (約 25,135 坪)
②工場棟床面積： 18,334 m ² (約 5,556 坪)
③事務棟床面積： 1,254 m ² (約 380 坪) |
| (4) 総投資額 | 約 65 億円
(注 1) 土地購入費、建物建築費、新設の設備関係を含む。
(注 2) 千葉工場から移設する予定の設備は含まない。
(注 3) 所要資金は自己資金および銀行借入を充当する予定である。 |
| (5) 生産品目 | 耐震・免震製品を中心とする構造機材製品 |
| (6) 生産規模 | 年間約 19,000 トン
(注 4) 常態稼働時の生産規模とし、現在の千葉工場の約 1.5 倍。
(注 5) 第二期工事については未定のため、考慮していない。 |

3. 日程

- | | |
|------------|-------------|
| (1) 土地取得予定 | 2014 年 12 月 |
| (2) 着工予定 | 2015 年 1 月 |
| (3) 竣工予定 | 2015 年 11 月 |
| (4) 稼働開始予定 | 2016 年 1 月 |

4. 業績に与える影響

- (1) 2014 年 12 月期の業績に与える影響は軽微であります。
- (2) 2015 年 12 月期および 2016 年 12 月期の業績に与える影響につきましては、精査のうえ開示いたします。

5. ご参考

- (1) 茨城工場〈仮称〉の完成予想図は次頁のとおりです。

以上

【ご参考】

●完成予想図●



●全景イメージ●



以上